

## 2022 年度大学入学共通テスト解説〈世界史B〉

### 第1問 世界史上の学者や知識人

A

問1  正解は①。

- ① 植物学・薬学に関する成果である。李時珍<sup>り じ ち ん</sup>は『本草綱目<sup>ほんそうこうもく</sup>』を著した明代の学者・医師で、『本草綱目』には薬草の効能・草木の分類などについてまとめている。
- ② 歴史学に関する成果である。司馬光<sup>し ば こう</sup>は宋(北宋)の官僚・学者で、編年体の歴史書『資治通鑑<sup>し じ つ かん</sup>』のほか、大義名分論などの主張による儒学の発展に貢献した。
- ③ 諸産業に関する成果である。宋応星<sup>そうおうせい</sup>は明代の学者で、『天工開物<sup>てんこうかいぶつ</sup>』は諸産業に関する技術解説書である。
- ④ 文学に関する成果である。昭明太子<sup>しょうめいたいし</sup>は南北朝時代の梁<sup>りょう</sup>の人物で、優れた詩文を収録した『文選<sup>もんぜん</sup>』の編纂に携わった。

問2  正解は②。

- ② 文中の「東南アジアにおけるオランダの拠点」より、文章中の空欄ア<sup>ア</sup>に当てはまる都市は、バタヴィアであることが分かる。バタヴィアはジャワ島西部のbに位置する都市で、17世紀にオランダ東インド会社が商館を設置して東南アジアにおける貿易拠点とした。現在のインドネシアの首都ジャカルタである。
- ① aの都市はホーチミンである。メコン川下流に位置し、19世紀にインドシナ半島に進出したフランスが拠点とした際にサイゴンの名で呼ばれた。現在の都市名は、ベトナム独立運動の指導者ホー＝チ＝ミンの名に由来する。
- ③ cの都市はマカオである。マカオは珠江<sup>しゅうこう</sup>下流に位置する都市で、16世紀にポルトガルが明から居住権を獲得し、東アジア貿易の拠点とした。
- ④ dの都市はマニラである。マニラはルソン島西部に位置する都市で、16世紀にスペインが領有を宣言した。

問3  正解は②。

- ② 6世紀に南北朝を統一した隋は大運河を建設し、第2代皇帝の煬帝<sup>ようたい こうくり</sup>は高句麗<sup>こうくり</sup>に対して3度の遠征軍を派遣したが失敗し、各地で反乱が起こって王朝滅亡の要因となった。
- ① 朝鮮半島北部に楽浪郡<sup>らくろう</sup>を設置したのは、漢(前漢)である。唐は高句麗滅亡後に朝鮮半島北部に安東都護府<sup>あんとう</sup>を設置した。

- ③ 清が朝鮮の独立を認めたのは、日清戦争の講和条約である下関条約である。南京条約はアヘン戦争の講和条約で、清がイギリスに対して香港島の割譲などを認めた。
- ④ 朝鮮(李朝, 李氏朝鮮)では明にならって科挙を施行していたが、科挙を創始したのは隋である。

## B

問 4  正解は②。

あー資料中に「イスラーム諸学の知識」「学識の確かな者」などの語句があることから、空欄  にはイスラーム世界における知識人層を指すウラマーが当てはまる。イスラーム教やそれに関連する学問を修めたウラマーは、官僚・裁判官・学者などさまざまな分野で活躍した。

いースーフィーはイスラーム教の神秘主義者を指す語句である。形式的な信仰を排して神との一体化を図る神秘主義(スーフィズム)が 12 世紀半ば以降、民衆に広く普及し、多数の神秘主義教団が設立された。

Xー神秘主義(スーフィズム)についての研究は、神学の分野に属するものである。

Yー資料中の「ハディース学者は、彼を高く評価してきた」ことや「ハディースの講義には、1 万 2 千人が出席した」、ハサン=ブン=イーサーはハディースの分野で評価されていたことが読み取れる。ハディースとは預言者ムハンマドの言行や伝承のことで、それらを収録した伝承集が編纂された。

したがって、正解はあーYとなる。

問 5  正解は②。

② 5 世紀のエフェソス公会議で異端とされたネストリウス派は、ローマ帝国からササン朝時代のイラン(ペルシア)・中央アジアを経由して東アジアに伝播した。8 世紀には唐の首都 ちょうあん 長 安の大秦寺に「大秦景教 流行 中国碑」たいしんけいきょうりゅうこうちゅうこくひ が建立され、「景教」の名で中国で信仰が広まっていたことが分かる。

- ① サファヴィー朝が国教としたのは、シーア派(十二イマーム派)イスラーム教である。
- ③ クシャーナ朝のカニシカ王が保護したのは、だいじょう 大乘 仏教である。クシャーナ朝はイラン系の国家であるが、支配領域は中央アジアからパキスタン・北インドにかけての地域であり、イランを支配していなかった(当時のイランはパルティアやササン朝が支配していた)。
- ④ シク教は、イスラーム教の神秘主義やヒンドゥー教のバクティ信仰などが融合して成立したインドの宗教である。

問 6  正解は④。

- ④ アッバース朝 (750 ~ 1258 年) ではムスリム間の平等が実現したことで「イスラーム帝国」とも称される。ウマイヤ朝では税制面ではアラブ人ムスリムが優遇されていたが、アッバース朝になるとムスリムであれば全てジズヤ (人頭税) が免除されるようになった。また、シャリーア (イスラーム法) に基づく政治が行われ、官僚機構が整備されてイラン人なども要職に就くようになった。
- ① バーブ教徒の反乱が起こったのは、カージャール朝治世の 19 世紀のことである。
- ② ダレイオス 1 世は、アケメネス朝ペルシアの君主で、ペルセポリスの造営は前 6 世紀のことである。
- ③ アフガーニーがパン = イスラーム主義を提唱したのは、19 世紀のことである。

C

問 7  正解は①。

- ① 契丹<sup>きつたん</sup>に次いで北方で強大化し、空欄の次の行で「『遼史』と『金史』』とあり、『遼史』が契丹人、『金史』が女真人<sup>じょしん</sup>の王朝の正史であることにより、空欄  に当てはまる民族名はツングース系の女真人である。12 世紀に女真人の建国した金では二重統治体制が施行され、女真人に対しては部族の人数に基づく軍事・社会制度である猛安・謀克<sup>もうあん ぼうこく</sup>を施行していた。
- ② ソンツェン = ガンポは 7 世紀にチベット系部族を統一した王である。当時のチベットは吐蕃<sup>とばん</sup>と表記されていた。
- ③ テムジンは 13 世紀初めにモンゴル部族を統一し、クリルタイでハンに即位した。
- ④ 前 3 世紀にモンゴルを統一した匈奴<sup>きょうど</sup>の冒頓単于<sup>ぼくとつぜんう</sup>は、前 2 世紀前半にかけて周辺部族を征して北ユーラシアに広大な領域を築き、同時代に成立した漢 (前漢) を圧迫した。

問 8  正解は③。

- ③ 1959 年に中華人民共和国内でチベット動乱 (チベット反乱) が起こると、人民解放軍が出動して弾圧した。チベット仏教の教主ダライ = ラマ 14 世はチベットからインドに亡命し、インドがこれを受け入れたことを機に両国の関係が悪化して中印国境紛争に発展した。
- ① ワッハーブ派は、イスラーム教の原理主義的な宗派である。
- ② イル = ハン国の君主ガザン = ハンは、スンナ派イスラーム教に改宗した。黄帽派 (ゲルク派) は、ツォンカパによって創始されたチベット仏教の一派である。
- ④ 北魏では大乘仏教が王朝の保護を受け、平城郊外の雲崗<sup>へいじょう</sup>や洛陽郊外の竜門<sup>うんこう らくよう</sup>など華北に石窟寺院を建立したほか、太武帝の時代に道教教団を保護した。

問 9  正解は①。

あー当てはまる。『三国志』は晋(西晋)の時代に編纂された、後漢～三国時代の人物を収録した正史であり、その中に魏・呉・蜀以外の国家に関する記録が残されており、魏書東夷伝倭人条(魏志倭人伝)には漢人から見た当時の日本(卑弥呼が治める邪馬台国)の様子が記述されている。

いー当てはまらない。フビライは元朝(大元ウルス)の皇帝であり、パスパ文字は元朝の公文書で用いるために作成されたものである。そのため、元朝についての研究の際に元朝で用いられた公文書を参考にするのは、同一の集団(王朝)の記録を史料として用いることになる。

## 第 2 問 ある出来事の当事者の発言や観察者による記録

A

問 1  正解は③。

アーフランスが入る。資料中の「ナポレオンの侵略」から、チャーチルの述べた「苦難」とは、ナポレオン軍によるスペイン進出と、ナポレオンの兄ジョゼフのスペイン王即位による支配を指している。

イーギリスが入る。資料中の「ジブラルタルを奪われた」とは、スペイン継承戦争の講和条約の一つであるユトレヒト条約において、スペインからイギリスにジブラルタルが割譲されたことを指している。ジブラルタルと同時にイギリスに割譲されたミノルカ島は後にスペイン領となったが、ジブラルタルは現在もイギリス領であり、スペインは旧領の回復を主張している。

問 2  正解は③。

③ 資料中に「スペインの最後の植民地がアメリカ合衆国に奪われた」とあることから、1898年のアメリカ＝スペイン戦争(米西戦争)で失った植民地を選ぶことになる。戦争の結果、スペインの植民地のうちキューバは独立し、フィリピン・グアム・プエルトリコはアメリカ合衆国に割譲されることとなっており、その中で地図中にあるのが c のフィリピンである。

① a は現在のアルジェリアに相当する地域で、1830年にフランスが侵攻して地中海沿岸地域を併合し、以降周辺部を合わせてこの領域が形成された。

② b は現在のタイに相当する地域で、18世紀末に成立したラタナコーシン朝(チャクリ朝、バンコク朝)は列強の進出に対して経済的な利権の承認や領土の割譲を含む外交活動の結果、列強の植民地化を回避して主権を維持した。

- ④ dは現在のペルーに相当する地域である。16世紀にスペインに征服されて支配が続いていたが、19世紀にサン＝マルティンやシモン＝ボリバルらの**独立軍がスペイン軍を破って独立した**ため、「アメリカ合衆国に奪われた」に該当しない。

## B

問3 12 正解は②。

- ② リード文の「ソ連はウにミサイル基地を建設しようと……米ソ間で一触即発の危機が発生した」はキューバ危機の説明である。このことから、空欄ウに入るのはキューバであることが分かる。1959年にカストロらによってバティスタ政権が打倒されたキューバ革命が起こり、その後、アメリカ合衆国のアイゼンハワー政権がキューバに対して圧力をかけるとキューバは社会主義国化を宣言し、ソ連との結びつきを強めた。これがキューバ危機につながることとなった。
- ① **北大西洋条約機構 (NATO)** は冷戦期にアメリカ合衆国を中心とした、**社会主義陣営に対抗**するための集団安全保障体制である。北大西洋条約機構に加盟しているアメリカ大陸の国はアメリカ合衆国・カナダの2カ国であり、革命以前のキューバはこれに加盟しておらず、社会主義化して以降のキューバは対抗する敵国の一つとなった。
- ③ **ハイチ** についての説明である。18世紀にフランス革命が起こると、イスマニョーラ島の黒人奴隷が蜂起し、1804年に**世界最初の黒人共和国**としてハイチ共和国が成立した。キューバはアメリカ＝スペイン戦争(米西戦争)の結果、スペインからの独立が決定した。
- ④ **エジプト** についての説明である。戦間期にイギリスの保護国から独立したエジプト王国は、1952年に自由将校団の**ナセル**らに指導された革命が起こり、王政が打倒されて共和政に移行した。

問4 13 正解は④。

資料の演説はキューバ危機当時のアメリカ合衆国の大統領であるケネディがキューバ危機の翌年(1963年)に発表した演説(「平和のための戦略」)の一部であり、ワシントンD.C.とモスクワの直通通信回線(ホットライン)の設置や核保有国の核実験の禁止などを提案している。資料中の「フルシチョフ第一書記」はソ連、「マクミラン首相」はイギリスの首脳であり、米・ソ・英の3カ国による交渉であることが分かり、いはイギリスとなる。締結した条約の内容について、資料では「包括的な核実験禁止条約」を提案しているが、下のリード文で「妥協を強いられつつ」とあるので、全面的な禁止は実現できず、Yの**核実験の部分的な禁止**となる。フランスは当時の指導者であるド＝ゴール大統領が、米・英と距離をとる独自の外交を展開しており、部分的核実験禁止条約には

調印していない。

問 5  正解は①。

- ① ソ連は中国(中華人民共和国)の建国当初は友好関係を築いていたが、スターリン死後のフルシチョフの時代に中ソ対立が生じ、1969年にはウスリー江にある**珍宝島**(ダマンスキー島)で**軍事衝突**する事態に発展した。
- ② 1951年の連合国と日本との講和会議である**サンフランシスコ講和会議**では、日本はアメリカ合衆国など西側諸国と平和条約を調印したが、ソ連とは調印していない(部分講和)。そのため、日本は1956年に日ソ共同宣言に調印して国交を正常化した。
- ③ **イラク**についての説明である。冷戦終結宣言後の1990年にサダム＝フセイン政権がクウェートに侵攻・占領すると、国連安保理で米ソがともにイラクの侵攻を非難し、1991年に多国籍軍が派遣されて湾岸戦争が起こった。
- ④ アラスカは、19世紀に**アメリカ合衆国**がソ連からではなく**ロシア帝国**(ロマノフ朝)から購入した。

## 第3問 人々の交流や社会の変化

A

問 1  正解は③。

- ③ 先生の会話文の「ハンガリー出身のコシュート」の活躍は、1848年のヨーロッパ各地のナショナリズム運動の一つとして、蔵相在任中にハンガリー独立運動を主導していたことであり、には「**諸国民の春**」(もしくは「**1848年革命**」)が入る。1848年にフランスで二月革命が起こった影響から、同年ドイツでは全ドイツの統一と憲法制定のために**フランクフルト国民議会**が開催された。
- ① ロシアで立憲民主党中心に臨時政府が樹立されたのは、1917年の**ロシア二月革命**(三月革命)の時の出来事である。
- ② **青年トルコ革命**は、オスマン帝国でミドハト憲法を復活を目指す革命であり、統一と進歩団を中心に1908年に起こった出来事である。
- ④ オーストリアでは1848年に**ウィーン三月革命**が起こったが、失脚したのはディズレーリではなく**メッテルニヒ**である。ディズレーリはイギリスの首相である。

問 2  正解は④。

史料の中の「1881年にエジプトで民族運動を起こした」という記述から、には**ウラービー**(オラービー)が入る。ウラービーはエジプトの軍人で、**あ**＝エジプト総督

に就任した、は誤り（エジプト総督に就任したのはムハンマド＝アリー）。イギリスの支配に反発して「エジプト人のためのエジプト」というスローガンを掲げて 1881 年に反乱を起こしたが、翌年、イギリスによって鎮圧された。したがって、正解はいー Y になる。

問 3  17 正解は②。

ウー 日朝修好条規,  エー 不平等条約の改正が入る。

史料の「領事裁判権を含む、日本に有利な」という記述から、 ウーには日朝修好条規が入る。日朝修好条規（江華条約）は、1875 年に起こった江華島事件によって、翌年日本と朝鮮が結んだ不平等条約である。日清修好条規は 1871 年に結ばれたもので、両国が制限的な領事裁判権を認めあった対等な条約であり、不平等条約には当てはまらない。また、日本は明治維新後、江戸幕府が 1858 年に結んだ日米修好通商条約に代表される不平等条約の改正に奔走することとなったことから、 エーには不平等条約の改正が入る。南樺太の領有は、日露戦争の講和条約であるポーツマス条約でロシアと取り決められたことである。

## B

問 4  18 正解は③。

- ③ 表から、中国本土の人口が 1700 年に 15,000 万人、1800 年が 32,000 万人と読み取れるので、人口が 2 倍を超えているのがわかる。この時期の急激な人口増加を支えた要因として、清の時代に農耕地の総面積が明の時代の 2 倍となったことや、稲作に適さない山間部でも 17 世紀中頃からトウモロコシやサツマイモが栽培されるようになって農業生産量が増大したことがあげられる。
- ① マラッカ王国は、1511 年にポルトガルによって滅ぼされているため、19 世紀には存在しない。
- ② ヴィクトリア女王がインド皇帝に即位し、イギリス領インド帝国が成立したのは、19 世紀後半の 1877 年である。
- ④ 表から、1900 年のヨーロッパの人口は 27,100 万人、インドの人口は 28,000 万人なので、ヨーロッパの人口はインドの人口を超えていない。

問 5  19 正解は②。

あー正文。まず、表から 1850 年の東南アジアの面積が 408 万 km<sup>2</sup> に対して人口が 4, 200 万人ということがわかる。また、先生の会話文の中で、現在の日本の面積が 37.8 万 km<sup>2</sup> であり、1850 年の人口は 3,071 万人ということが読み取れる。日本の人口の増加は、会話文で読み取れるように確かに緩やかではあるが、日本の面積は現在と 1850 年では

それほど大きく変わっていないと思われることから、日本は面積が東南アジアの 11 分の 1 にもかかわらず、東南アジアの人口は日本の 1.3 倍ほどとなり、人口密度で考えると東南アジアのほうが同じ時期の日本と比べて低いのが分かる。

X－誤文。日本のフランス領インドシナ北部への進駐は、1940 年 9 月にフランスがドイツに降伏した後に行われた。

Y－正文。朱印船は、江戸幕府から渡航許可証である朱印状を与えられた貿易船で、渡航先の東南アジアには多くの日本町（日本人町）ができた。

したがって、正解はあ－Y になる。

問 6  正解は④。

－アボリジニー、－マオリが入る。

先生の会話文から、がオーストラリアの先住民だと分かるのでアボリジニー、がニュージーランドの先住民だと分かるのでマオリがそれぞれ入る。ロマはヨーロッパ最大の少数民族で起源はインドと考えられ、ジプシー・ジタンなどと呼ばれてきた。

問 7  正解は③。

小野さんのメモー正文。先生の会話文の中で、「は「土着のもの」を意味する英語に由来」とあり、また、「オーストラリアへの入植者が、現地の先住民を指して用いるようになりました」とあることから、オーストラリアがイギリスの植民地となり、入植者がアボリジニーの呼称を用いるようになったと読み取れるので、小野さんのメモは正しいことが分かる。

本田さんのメモー正文。先生の会話文の中で、「先住民は入植者を指して、「白人」を意味するパケハという呼称を用いました」とあり、また、ニュージーランドがイギリスの植民地であったことと、「現在のニュージーランドでも、パケハは入植者やその子孫の名称として取り入れられています」とあるので、本田さんのメモは正しいことが分かる。

問 8  正解は③。

③ クックは 18 世紀のイギリスの探検家であり、3 回の航海で太平洋のほぼ全域を探検し、第 1 回の時にオーストラリアの領有宣言を行った。

① 白豪主義は、オーストラリアで実施されていた白人優先と有色人種の排斥や移民制限政策で、第二次世界大戦後の 1972 年に移民制限が撤廃されて消滅した。

② ハワイは、1898 年にフランスではなくアメリカ合衆国によって併合された。カメハメハはハワイ諸島を支配下に置き、1778 年にはクックと面会している。

④ ニュージーランドが自治領となったのは 1907 年で、カナダはそれ以前の 1867 年に自治領となった。



## 第4問 歴史評価の多様性

A

問1 23 正解は②。

資料がジョージ＝オーウェルがスペイン内戦（1936～39年）に従軍したときのものであることから、内戦以前の出来事を選択肢から選べばよい。

- ② 日本の関東軍は、1931年の柳条湖<sup>りゅうじょうこ</sup>事件を契機に満州に軍事行動を拡大し、1932年に清朝最後の皇帝だった溥儀<sup>ふぎ</sup>を立て、満州国を建国した。
- ① ノモンハン事件は、1939年に起こった日本とソ連の武力衝突事件で、日本軍が大敗した。
- ③ 台湾は、日清戦争の講和条約である1895年の下関条約で清から獲得しているが、資料に「この10年に満たない数年間」とあることから、年代が離れすぎているため当てはまらない。
- ④ 真珠湾攻撃は1941年のことであり、スペイン内戦後のことである。

問2 24 正解は①。

- ① ヒトラーが国会議事堂放火事件を機に共産党を解散に追い込んでいることから、「あらゆる党派の政敵」とされている組織として当てはまるのは共産党である。イタリアのムッソリーニが1935年からエチオピアに侵攻を開始すると、国際連盟は経済制裁を決議したが、石油禁輸が除外されるなど効果がなく、翌36年にイタリアがエチオピアを併合した。
- ② 九か国条約は、ワシントン会議において1922年に調印された条約で、中国の主権と独立の尊重などの原則を取り決めたものである。
- ③ 第1インターナショナルは、1864年にロンドンで結成された国際的な労働組織で、1876年に正式に解散した。不戦条約（ケロッグ＝ブリアン条約）の調印は1928年である。イタリアは、イタリア＝トルコ戦争（1911～12年）でトリポリ・キレナイカを獲得してリビアと改称したことから、リビアの併合は不戦条約以前のことである。
- ④ 国際連盟がイタリアに対して経済制裁を加えたのは、エチオピア侵攻の際である。また、リビアを併合した1912年の時点では、国際連盟は設立されていない。

問 3  正解は①。

あー日本の政権がヒトラーやムッソリーニと同じファシズム体制だったとしている。あの見方の根拠としては、日本がソ連に対抗するために日独伊三国防共協定を結んで枢軸国側に加わったことなどから、W が最も適当な文となる。

いー日本の政権はヒトラーやムッソリーニのようなファシズム体制とは区別される体制としている。いの見方の根拠として、X については、国民社会主義はドイツが標榜した特有のイデオロギーであるから当てはまらない。また、Z については、日本は満州や中国、東南アジアなどに軍事力による支配圏拡大を行っているので、これも当てはまらない。Y については、日本は戦時体制下でも内閣の交代が行われており、ヒトラーやムッソリーニのような独裁者が権力を握ることがなかったことから、Y が最も適当な文となる。

したがって、正解はあーW、いーY になる。

問 4  正解は④。

先生の会話文で、の人物はロシアで初めて正式にツァーリ（皇帝）と称したこと、「雷帝」と呼ばれていたことから、にはイヴァン 4 世が入る。イヴァン 4 世は 16 世紀の人物である。

- ④ コサックの首長だったイェルマークは、イヴァン 4 世からシベリア開発の許可を得た豪商に仕え、ロシアのシベリア進出を進めた。
- ① ステンカ＝ラーズンは、17 世紀後半に起こった農民反乱の指導者である。
- ② ロシアでギリシア正教を国教化したのは、キエフ公国のウラディミル 1 世である。
- ③ キプチャク＝ハン国は、13 世紀半ばにバトゥが南ロシアに建てた国家で、15 世紀後半に、モスクワ大公国のイヴァン 3 世が自立して衰退した。

問 5  正解は⑤。

先生の会話文で、の人物は明を建国したとあることから、には洪武帝（こうぶてい 朱元璋 しゅげんしょう）が入る。

あー一条鞭法は、明代後期の 16 世紀中頃から始まった税法である。

いー洪武帝は、里甲制によって村落を支配し、輪番で戸籍・租税台帳の賦役黄冊ふえきこうさつや土地台帳の魚鱗図冊ぎょりんずさつを作成させた。

Xー誤文。農民から直接に徴税を行う制度はライヤットワーリー制である。ザミンダーリー制は、ザミンダールと呼ばれる領主に土地所有権を与え、地税納入の義務を課した制度である。

Yー正文。古代ローマ時代の騎士とは新興の富裕市民を指し、属州の徴税請負や高利貸で蓄財して富裕化した。

Zー誤文。イギリス政府が1765年に北アメリカ植民地で印紙法を公布すると、植民地では「代表なくして課税なし」として激しい抵抗運動が起こったことから、翌年廃止された。

したがって、正解はいーYになる。

問6  正解は②。

- ② 先生の会話文に、1939年から41年までドイツ騎士団に勝利したロシア史上の英雄の映画が上映禁止にされた、とあることから、1939年の独ソ不可侵条約締結から独ソ戦が始まる1941年までの間、ドイツを刺激することを避けたと推測できる。
- ① 世界恐慌に対して、ソ連は第1次五カ年計画によって恐慌の影響を受けずに経済は発展していることから、適当ではない。
- ③ コメコン（経済相互援助会議）は、第二次世界大戦後の1949年に設立されたものである。
- ④ ロシア十月革命（十一月革命）は1917年に起こったもので、その後の反革命軍との内戦や、これを支援して起こった対ソ干渉戦争も1922年に終結している。

## 第5問 世界史上の墓や廟

A

問1  正解は③。

問題文の「800年にローマ皇帝として戴冠した」から、にはカール大帝（カール1世・シャルルマーニュ）が入る。

- ③ カール大帝は、アーヘンの宮廷にイギリス出身の神学者アルクインなどの学者を招いた。そこからラテン語による文芸が復興するカロリング＝ルネサンスが起こった。
- ① カール大帝は、フン人ではなくアヴァール人を撃退した。フン人は、4世紀後半より内陸アジアからヨーロッパに移動した騎馬遊牧民で、この移動がゲルマン人の大移動につながった。
- ② イングランド王国を征服したのは、11世紀のノルマンディー公ウィリアムである。征服後、イングランドにはノルマン朝が成立した。
- ④ フランク王として初めてアタナシウス派キリスト教に改宗したのは、建国者のクローヴィスである。

問2  正解は②。

ーフィリップ2世が入る。問題文に「イングランド王ジョンと戦って大陸所領の大半を奪った」とあることから、はフィリップ2世となる。ユーグ＝カペーは、

10 世紀後半にカペー朝を創始したフランス王である。

ウーピピン（小ピピン）が入る。問題文に、「南にはメロヴィング家とカロリング家の王・王妃の墓棺を 2 基 1 組としたものが 4 組並べられ」とあることから、ウにはピピンが当てはまる。ロロはノルマン人の首領で、10 世紀に西フランク王からノルマンディー公に封じられた人物である。

問 3 31 正解は③。

- ③ アルビジョワ十字軍は、教皇インノケンティウス 3 世の提唱で、南フランスのカタリ派（アルビジョワ派）を討伐するために行われた。アルビジョワ十字軍は、フィリップ 2 世（位 1180～1223 年）が起こし、ルイ 9 世（位 1226～70 年）の時代に南フランスを完全に制圧した。
- ① アナーニ事件は、1303 年にフランス王フィリップ 4 世が教皇ボニファティウス 8 世を捕らえた事件である。
- ② ジャックリーの乱は、百年戦争中の 1358 年にフランス北部一帯で起こった農民反乱である。
- ④ トリエント公会議は、ルター派とカトリックの対立の中、両派の調停を目的に 1545～63 年に開かれた宗教会議である。

## B

問 4 32 正解は③。

- ③ 中国の人口増加を背景に、東南アジアとの貿易を行う福建や広東などの沿岸部の住民は、清の禁令を犯して東南アジアに住み着き、商業網を握って経済力を伸ばして後の南洋華僑のもととなった。
- ① アメリカ合衆国では、1882 年に制定された移民法で、中国人労働者（クーリー）などの移民が禁止された。
- ② 興中会は、1894 年に孫文が東京ではなくハワイで創設した。東京で結成されたのは中国同盟会。
- ④ マレーシアではマレー人優遇政策が採られた。これに対し、中国系住民の多いシンガポールが不満を持ち、1965 年にマレーシアから分離・独立した。

問 5 33 正解は②。

問題文に「乾隆帝は工を征服」「ムスリムが多く住む」とあることから工には新疆が入ることがわかる。新疆は、中国の北西部に当たる位置にあることから、b が正解となる。なお、a はチャハル部、c は台湾、d は大越である。

問 6  正解は③。

先生の会話文に「山西省の山西商人たちが」とあることから、には山西商人や新安（徽州）商人などの遠隔地商人が活躍した王朝の明が入る。また、同業・同郷の遠隔地商人らは、互助・親睦のために各地に活動拠点として会館・公所を設けたことから、には X の文が入る。Y は宋（北宋）の説明で、都とは開封のことである。

したがって、いー X が正解となる。